

# 最近の雇用情勢、国の支援策

東京労働局 職業安定部  
令和2年9月10日(木)

# 全国の雇用情勢

東京労働局 職業安定部

# 全国の完全失業率と有効求人倍率の動向

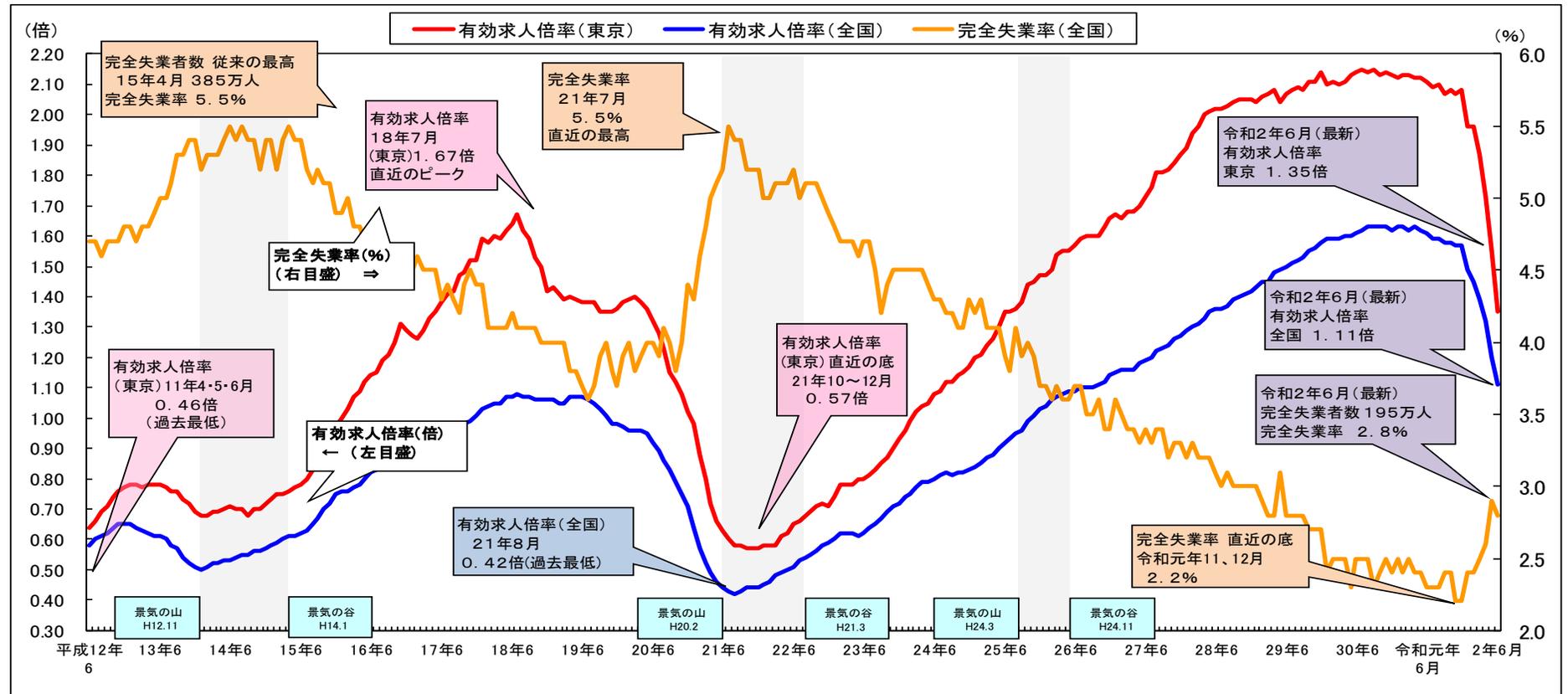
## 全国の雇用失業情勢(令和2年6月)

【雇用情勢は、感染症の影響により、弱い動きとなっている】(内閣府:月例経済報告R2.6より)

- 全国の完全失業率(季調値)※は2.8%で、前月より0.1ポイント低下。(前月2.9%)
- 全国の有効求人倍率(季調値)は1.11倍で、前月より0.09ポイント低下。(前月1.20倍)
- 東京の有効求人倍率(季調値)は1.35倍で、前月より0.2ポイント低下。(前月1.55倍)
- 日銀短観(6月調査、対比は前回3月調査)の業況判断(「良い」-「悪い」)は、全規模全産業で(-4→-31)となった。(単位:%ポイント)
- 日銀短観の雇用人員判断(「過剰」-「不足」)の増加傾向は(-28→-6)であった。(単位:%ポイント)
- 全国の企業倒産件数は780件で、前年同月比6.2%増加、2か月ぶりに前年同月を上回った。
- 東京都の企業倒産件数119件で、前年同月比19.0%減少となり、3か月連続で前年同月を下回った。

※全国的に雇用情勢は下り坂

### 【完全失業率と有効求人倍率の動向】



(資料出所)内閣府「月例経済報告」、総務省「労働力調査」、厚生労働省「職業安定業務統計」、(株)東京商工リサーチ「東京の企業倒産状況」・「全国企業倒産状況」(負債総額1,000万円以上の倒産を集約)毎年1月に季節調整値替えが行われる。

※平成23年3月~8月の完全失業率、完全失業者数は岩手県、宮城県及び福島県の推計結果と同3県を除く全国の結果を加算することにより算出した補完推計値として記載している。また、平成23年9月以降は一部調査区を除いた全国の調査結果である。詳細は総務省「労働力調査」をご覧ください。

# 東京の雇用情勢

(令和2年6月実績に基づく情勢判断)

東京労働局 職業安定部

# 令和2年6月の雇用失業情勢

東京労働局職業安定部

最近の雇用失業情勢 (令和元年6月～令和2年6月)

【東京労働局職業安定部】

項目 年月	① 新規求職者数	② 新規求人数	③ 月間有効求職者数	④ 月間有効求人数	⑤ 新規求人倍率		⑥ 有効求人倍率		⑦ 就職件数	⑧ 充足数	全 国		商 関 東	
					全 国	東京都	全 国	東京都			⑨完全失業者数	⑩完全失業率	⑪完全失業者数	⑫完全失業率
平成 29年度	38,361 (▲3.4)	127,982 (▲0.7)	176,722 (▲2.6)	369,658 (0.0)	2.29 (0.21p)	3.34 (0.10p)	1.54 (0.15p)	2.09 (0.05p)	10,441 (▲4.4)	14,015 (▲5.8)	183 (▲20)	2.7 (▲0.3p)	59 (▲5)	2.9 (▲0.3p)
平成 30年度	36,237 (▲5.5)	124,442 (▲2.8)	169,902 (▲3.9)	362,450 (▲1.9)	2.42 (0.13p)	3.43 (0.09p)	1.62 (0.08p)	2.13 (0.04p)	9,760 (▲6.5)	12,973 (▲7.4)	166 (▲17)	2.4 (▲0.3p)	51 (▲8)	2.5 (▲0.4p)
令和 元年度	35,034 (▲3.3)	119,080 (▲4.3)	169,505 (▲0.2)	347,388 (▲4.2)	2.35 (▲0.07p)	3.40 (▲0.03p)	1.55 (▲0.07p)	2.05 (▲0.08p)	8,400 (▲13.9)	11,440 (▲11.8)	162 (▲4)	2.3 (▲0.1p)	49 (▲2)	2.3 (▲0.2p)
令和元年 6月	34,511 (▲3.3)	123,804 (▲2.6)	176,020 (▲1.4)	350,781 (▲2.4)	2.38 (▲0.02p)	3.47 (0.04p)	1.61 (▲0.01p)	2.11 (▲0.01p)	9,250 (▲10.6)	12,379 (▲10.3)	162 (▲6)	2.3 (▲0.1p)	(▲3)	(▲0.2p) (全国 2.4 ▲0.1p)
7月	37,314 (5.2)	121,694 (2.3)	174,850 (1.1)	354,282 (▲1.5)	2.37 (▲0.01p)	3.34 (▲0.13p)	1.59 (▲0.02p)	2.09 (▲0.02p)	9,202 (▲7.2)	12,557 (▲4.5)	156 (▲16)	2.3 (0.0p)		
8月	31,880 (▲9.0)	118,971 (▲4.7)	171,199 (0.5)	350,839 (▲2.2)	2.43 (0.06p)	3.54 (0.20p)	1.59 (0.00p)	2.10 (0.01p)	8,301 (▲11.4)	11,180 (▲11.5)	157 (▲13)	2.3 (0.0p)	48 (▲3)	2.3 (▲0.2p)
9月	34,161 (7.2)	116,639 (▲2.7)	169,495 (2.1)	347,063 (▲1.5)	2.35 (▲0.08p)	3.39 (▲0.15p)	1.58 (▲0.01p)	2.07 (▲0.03p)	8,395 (▲10.5)	11,357 (▲8.2)	168 (6)	2.4 (0.1p)		(全国 2.3 ▲0.2p)
10月	35,425 (▲10.7)	139,399 (1.3)	170,162 (▲0.5)	353,198 (▲3.6)	2.43 (0.08p)	3.76 (0.37p)	1.58 (0.00p)	2.08 (0.01p)	9,237 (▲9.5)	12,457 (▲7.6)	164 (1)	2.4 (0.0p)		
11月	30,651 (▲6.3)	114,126 (▲7.5)	165,678 (▲1.1)	351,462 (▲4.8)	2.38 (▲0.05p)	3.40 (▲0.36p)	1.57 (▲0.01p)	2.07 (▲0.01p)	8,386 (▲13.4)	11,302 (▲11.7)	151 (▲17)	2.2 (▲0.2p)	45 (▲2)	2.1 (▲0.2p)
12月	26,955 (3.9)	126,140 (10.1)	157,402 (▲0.3)	354,945 (▲2.1)	2.44 (0.06p)	3.69 (0.29p)	1.57 (0.00p)	2.08 (0.01p)	7,985 (▲9.1)	10,818 (▲6.9)	145 (▲14)	2.2 (0.0p)		(全国 2.2 ▲0.2p)
令和2年 1月	38,389 (0.9)	107,980 (▲18.4)	161,576 (1.7)	338,859 (▲5.9)	2.04 (▲0.40p)	2.77 (▲0.92p)	1.49 (▲0.08p)	1.96 (▲0.12p)	6,124 (▲26.0)	8,287 (▲21.9)	159 (▲7)	2.4 (0.2p)		
2月	33,402 (▲5.9)	110,231 (▲12.3)	162,769 (0.7)	335,986 (▲7.9)	2.22 (0.18p)	3.14 (0.37p)	1.45 (▲0.04p)	1.96 (0.00p)	6,784 (▲26.4)	9,620 (▲22.8)	159 (3)	2.4 (0.0p)	50 (0)	2.4 (0.0p)
3月	34,068 (▲6.4)	111,518 (▲10.3)	166,814 (▲1.2)	324,111 (▲12.7)	2.26 (0.04p)	3.37 (0.23p)	1.39 (▲0.06p)	1.87 (▲0.09p)	7,710 (▲25.5)	11,094 (▲21.0)	176 (2)	2.5 (0.1p)		(全国 2.4 0.0p)
4月	36,818 (▲20.1)	68,961 (▲42.6)	168,970 (▲5.4)	276,104 (▲22.7)	1.85 (▲0.41p)	2.52 (▲0.85p)	1.32 (▲0.07p)	1.73 (▲0.14p)	4,793 (▲52.3)	6,739 (▲50.3)	189 (13)	2.6 (0.1p)		
5月	30,295 (▲19.3)	70,759 (▲40.2)	165,928 (▲7.5)	236,782 (▲32.4)	1.88 (0.03p)	2.57 (0.05p)	1.20 (▲0.12p)	1.55 (▲0.18p)	2,990 (▲68.1)	4,544 (▲64.1)	198 (33)	2.9 (0.3p)	66 (15)	3.2 (0.8p)
6月	44,780 (29.8)	99,482 (▲19.6)	180,485 (2.5)	231,969 (▲33.9)	1.72 (▲0.16p)	2.18 (▲0.39p)	1.11 (▲0.09p)	1.35 (▲0.20p)	5,557 (▲39.9)	7,547 (▲39.0)	195 (33)	2.8 (▲0.1p)		(全国 2.8 0.4p)

①新規求職者数の前年同月比29.8%増と30%近い増加はリーマン直後の平成21年11月以来10年7か月ぶり

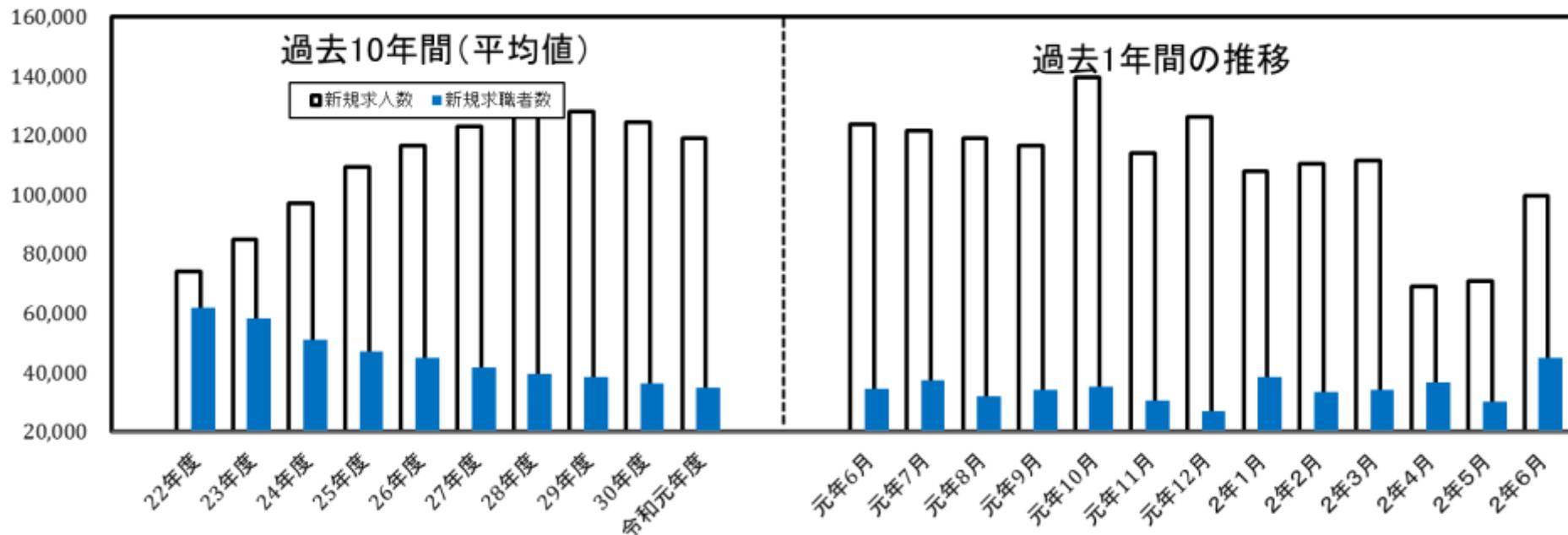
④有効求人数が前年同月比30%以上低下したのは前月を除くと平成21年10月の30.1%減以来10年8か月ぶり。

東京の有効求人倍率が0.20p低下したのは、昭和49年8月の第一次オイルショック以来45年10か月ぶり。

# 東京ハローワークの求人・求職の状況(新規求人・求職)

## 新規求人・求職の動向

令和2年6月の新規求人数(原数値)は前年同月に比べ19.6%減少。新規求職者数(原数値)は前年同月比に比べ29.8%増加。

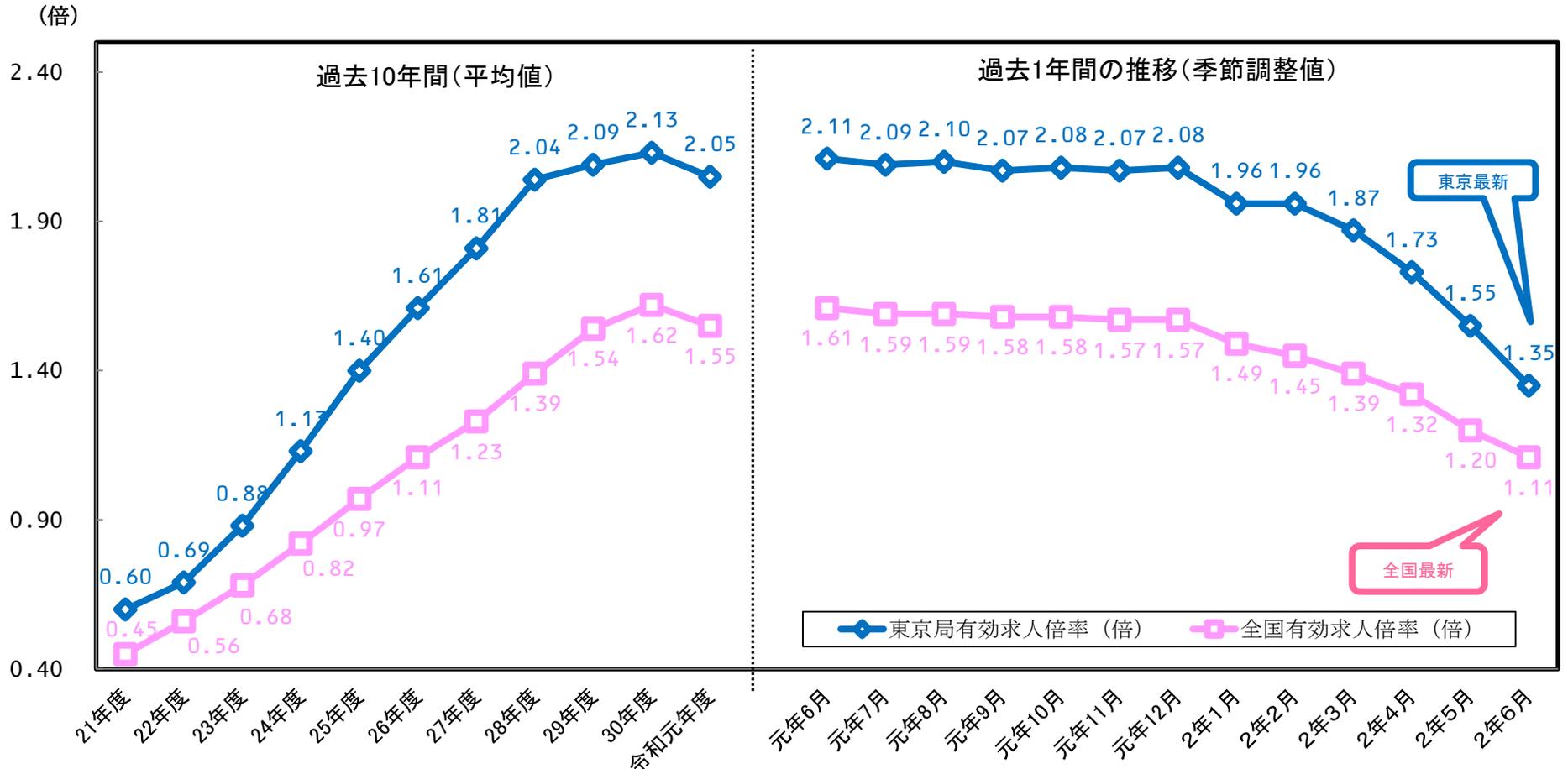


令和2年6月	新規求人数	新規求職者数	就職件数	就職率(%)
東京	99,482(▲19.6)	44,780(29.8)	5,557(▲39.9)	12.4% (▲14.4P)
全国	756,004(▲18.3)	434,634(16.5)	103,832(▲20.2)	23.9% (▲11.0P)
全国に占める割合	13.2%	10.3%	5.4%	—

# 有効求人倍率の推移(1)

## 有効求人倍率の推移

東京の有効求人倍率(季節調整値)は1.35倍となり、前月より0.2ポイント低下。

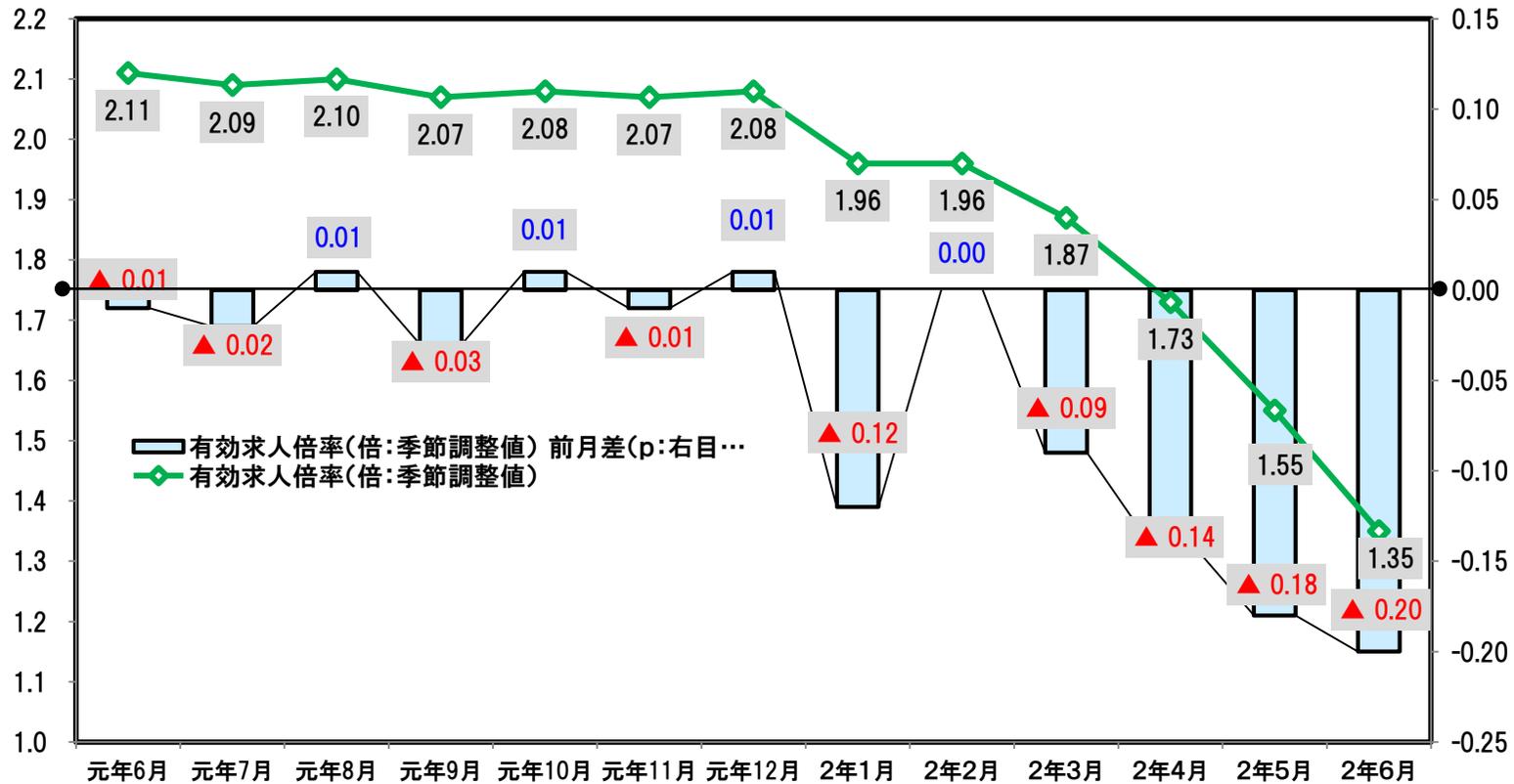


(資料出所)厚生労働省「職業安定業務統計」(注)1. 有効求人倍率=有効求人数÷有効求職者数 2. 毎年1月分の公表に併せて「季節調整値替え」が行われる

# 有効求人倍率の推移(2)

令和2年6月の有効求人倍率(季節調整値)は1.35倍で前月より0.2ポイント低下。6か月連続の1倍台となった。月間有効求人数(原数値)は231,969人で、25か月連続で前年同月を下回っている。

東京労働局有効求人倍率(暦年 原数値)の推移



資料出所:厚生労働省「職業安定業務統計」(新規学卒者を除きパートタイムを含む) (注)毎年1月分の公表に併せて「季節調整値替え」が行われる

# 有効求人倍率の推移(平成15年1月以降)

令和2年6月の有効求人倍率(季節調整値)は1.35倍で前月より0.2ポイント低下。6か月連続の1倍台となった。

東京労働局の有効求人倍率(季節調整値)の推移

西暦	和暦	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
03年	15年	0.73	0.75	0.75	0.76	0.77	0.78	0.80	0.83	0.85	0.89	0.93	0.97
04年	16年	1.00	1.03	1.07	1.09	1.12	1.14	1.15	1.19	1.21	1.25	1.31	1.29
05年	17年	1.27	1.26	1.29	1.33	1.35	1.38	1.41	1.42	1.47	1.48	1.52	1.52
06年	18年	1.59	1.58	1.60	1.59	1.62	1.64	1.67	1.62	1.59	1.53	1.50	1.42
07年	19年	1.43	1.41	1.39	1.40	1.39	1.38	1.38	1.38	1.35	1.35	1.35	1.36
08年	20年	1.38	1.39	1.40	1.38	1.36	1.32	1.28	1.23	1.15	1.12	1.08	1.02
09年	21年	0.98	0.88	0.80	0.72	0.66	0.63	0.60	0.58	0.58	0.57	0.57	0.57
10年	22年	0.58	0.58	0.58	0.61	0.62	0.65	0.66	0.68	0.69	0.71	0.72	0.71
11年	23年	0.74	0.78	0.78	0.78	0.80	0.80	0.81	0.83	0.85	0.87	0.90	0.93
12年	24年	0.96	0.99	1.02	1.04	1.05	1.08	1.09	1.12	1.12	1.14	1.15	1.17
13年	25年	1.20	1.21	1.24	1.26	1.30	1.35	1.35	1.36	1.38	1.44	1.45	1.47
14年	26年	1.47	1.49	1.54	1.55	1.55	1.57	1.59	1.60	1.60	1.60	1.63	1.66
15年	27年	1.67	1.66	1.68	1.68	1.70	1.73	1.76	1.81	1.81	1.82	1.84	1.87
16年	28年	1.89	1.94	1.96	2.00	2.01	2.02	2.02	2.03	2.04	2.05	2.05	2.05
17年	29年	2.04	2.06	2.07	2.08	2.04	2.07	2.08	2.09	2.08	2.11	2.11	2.14
18年	30年	2.10	2.11	2.10	2.11	2.13	2.14	2.15	2.14	2.15	2.13	2.14	2.13
19年	31年	2.12	2.13	2.13	2.12	2.12	2.11	2.09	2.10	2.07	2.08	2.07	2.08
20年	02年	1.96	1.96	1.87	1.73	1.55	1.35						

# 新規求人倍率の推移(平成15年1月以降)

令和2年6月の新規求人倍率(季節調整値)は2.18倍で前月より0.39ポイント低下し、2か月ぶりに前月を下回った。平成25年2月以降、89か月連続の2倍台となった。

東京労働局の新規求人倍率(季節調整値)の推移

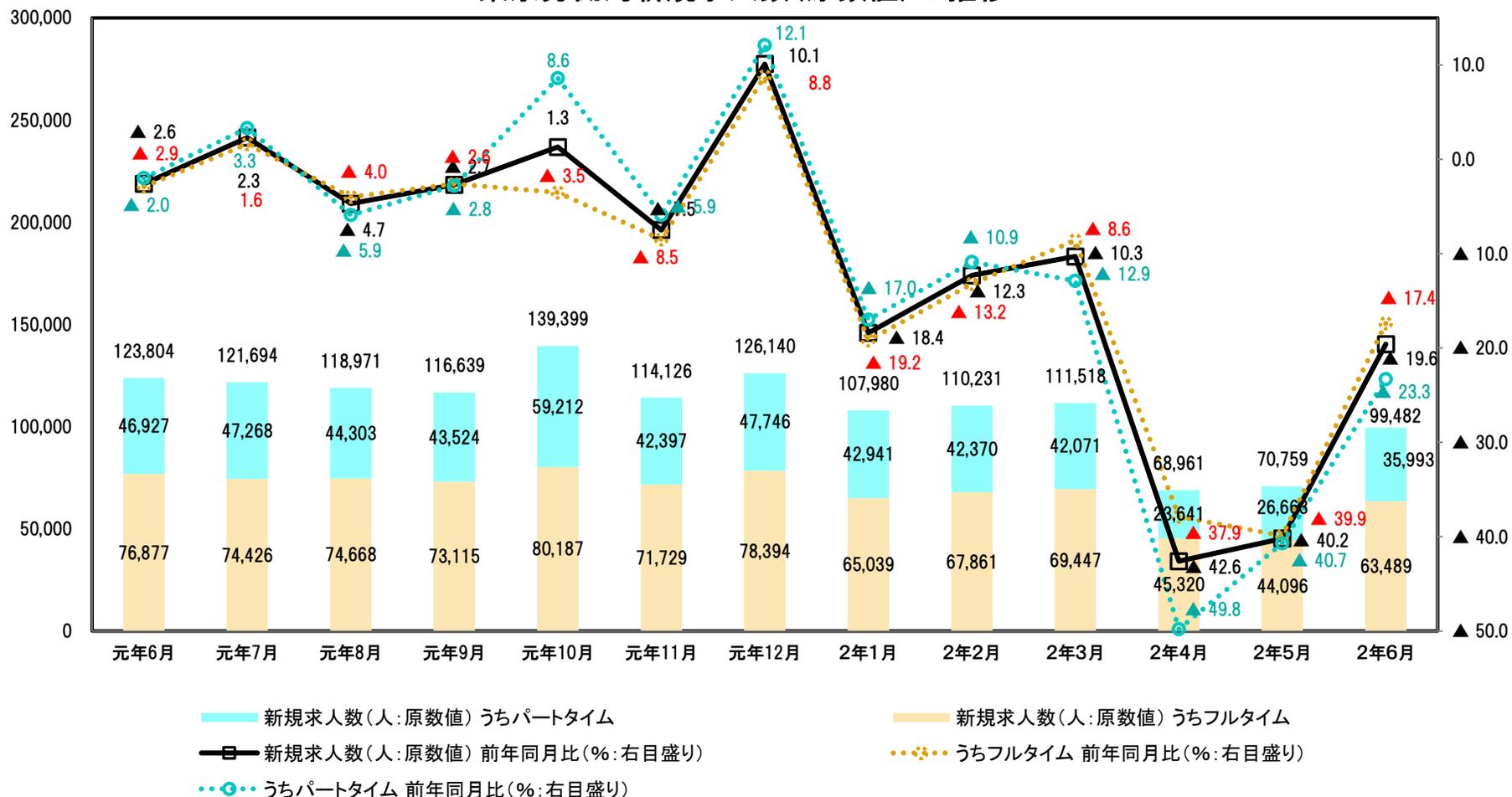
西暦	和暦	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
03年	15年	1.26	1.30	1.27	1.30	1.35	1.33	1.37	1.47	1.45	1.56	1.58	1.57
04年	16年	1.65	1.68	1.84	1.81	1.76	1.77	1.90	2.00	2.06	2.13	2.25	2.11
05年	17年	1.95	2.14	2.17	2.17	2.23	2.30	2.25	2.32	2.50	2.31	2.41	2.33
06年	18年	2.45	2.40	2.32	2.37	2.52	2.42	2.46	2.33	2.26	2.13	2.12	2.08
07年	19年	2.01	2.02	2.06	2.08	2.02	1.99	2.09	1.92	1.87	2.05	2.04	2.12
08年	20年	2.07	2.13	2.04	1.92	2.00	1.90	1.80	1.79	1.61	1.61	1.53	1.47
09年	21年	1.41	1.15	1.10	1.08	1.00	0.98	1.00	0.99	1.00	0.98	1.02	1.01
10年	22年	1.01	1.05	1.03	1.10	1.06	1.13	1.15	1.14	1.22	1.23	1.18	1.19
11年	23年	1.28	1.33	1.34	1.29	1.32	1.26	1.35	1.36	1.45	1.49	1.55	1.60
12年	24年	1.61	1.66	1.67	1.70	1.77	1.84	1.84	1.89	1.82	1.91	1.96	1.96
13年	25年	1.99	2.06	2.08	2.13	2.24	2.23	2.20	2.28	2.32	2.52	2.29	2.37
14年	26年	2.42	2.56	2.44	2.46	2.47	2.45	2.73	2.53	2.54	2.64	2.65	2.70
15年	27年	2.69	2.53	2.72	2.70	2.68	2.82	2.88	2.94	2.97	2.80	3.13	3.04
16年	28年	3.10	3.10	3.18	3.23	3.29	3.16	3.22	3.20	3.37	3.17	3.33	3.28
17年	29年	3.16	3.34	3.26	3.20	3.34	3.31	3.36	3.23	3.36	3.52	3.36	3.41
18年	30年	3.21	3.33	3.43	3.35	3.45	3.46	3.43	3.35	3.70	3.39	3.44	3.41
19年	31年	3.42	3.43	3.45	3.49	3.43	3.47	3.34	3.54	3.39	3.76	3.40	3.69
20年	02年	2.77	3.14	3.37	2.52	2.57	2.18						

資料出所: 厚生労働省「職業安定業務統計」(新規学卒者を除きパートタイムを含む季節調整値)

# 新規求人数の推移

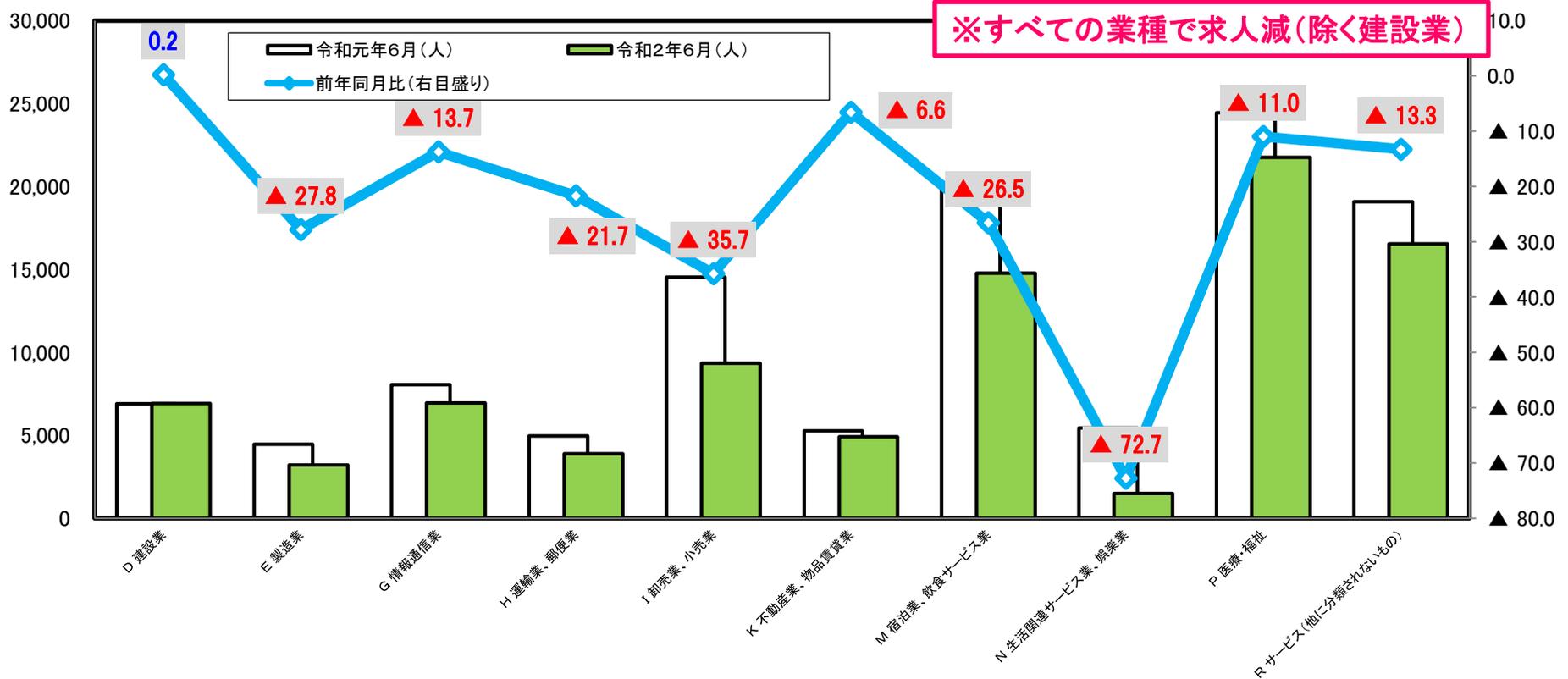
令和2年6月の新規求人数(原数値)は、前年同月に比べ**19.6%減少**しており、6か月連続で前年同月を下回った。フルタイム求人が前年同月に比べ17.4%減少し、パートタイム求人は前年同月に比べ23.3%減少した。

## 東京労働局新規求人数(原数値)の推移



# 新規求人数の推移(主要産業別の動向:前年同月との比較)

## 東京労働局新規求人数(原数値)の主要産業別の動向



### 東京労働局 職業別産業別新規求人状況(一般(パート含む))

	D 建設業	E 製造業	G 情報通信業	H 運輸業、郵便業	I 卸売業、小売業	K 不動産業、物品賃貸業	M 宿泊業、飲食サービス業	N 生活関連サービス業、娯楽業	P 医療・福祉	R サービス(他に分類されないもの)	産業計
令和元年6月(人)	6,908	4,453	8,060	4,963	14,540	5,261	20,108	5,447	24,441	19,076	123,804
令和2年6月(人)	6,923	3,215	6,955	3,888	9,342	4,916	14,774	1,485	21,762	16,548	99,482
前年同月比(右目盛り)	0.2	▲ 27.8	▲ 13.7	▲ 21.7	▲ 35.7	▲ 6.6	▲ 26.5	▲ 72.7	▲ 11.0	▲ 13.3	▲ 19.6
前年同月差	15	▲ 1,238	▲ 1,105	▲ 1,075	▲ 5,198	▲ 345	▲ 5,334	▲ 3,962	▲ 2,679	▲ 2,528	▲ 24,322

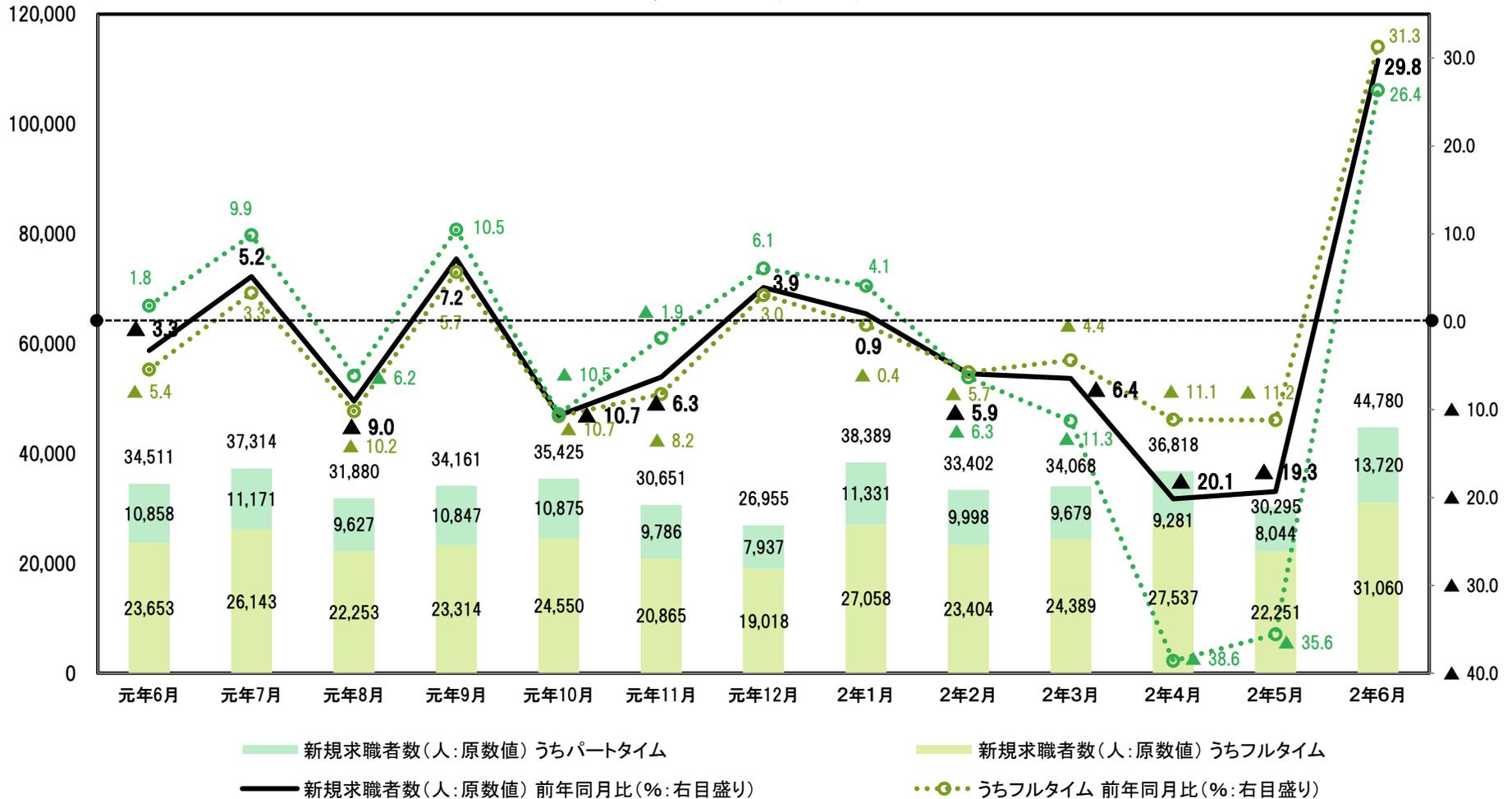
資料出所:厚生労働省「職業安定業務統計」 注1:新規学卒者を除きパートタイムを含む原数値 注2:主要な産業を抜粋しているため、必ずしも主要産業別の新規求人数の合計と産業計とは一致しない。

令和2年6月の新規求人数(原数値)は前年同月に比べ19.6%減少となっている。主要産業9産業で、1,000人を超える増加はなく、建設業を除く8産業で1,000人を超える減少となった。

# 新規求職者数の推移

令和2年6月の新規求職者数(原数値)は、前年同月に比べ**29.8%増加**し、5か月ぶりに前年同月を上回った。フルタイム求職者が前年同月に比べ**31.3%増加**し、パートタイム求職者は前年同月に比べ**26.4%増加**した。

## 東京労働局新規求職者数(原数値)の推移

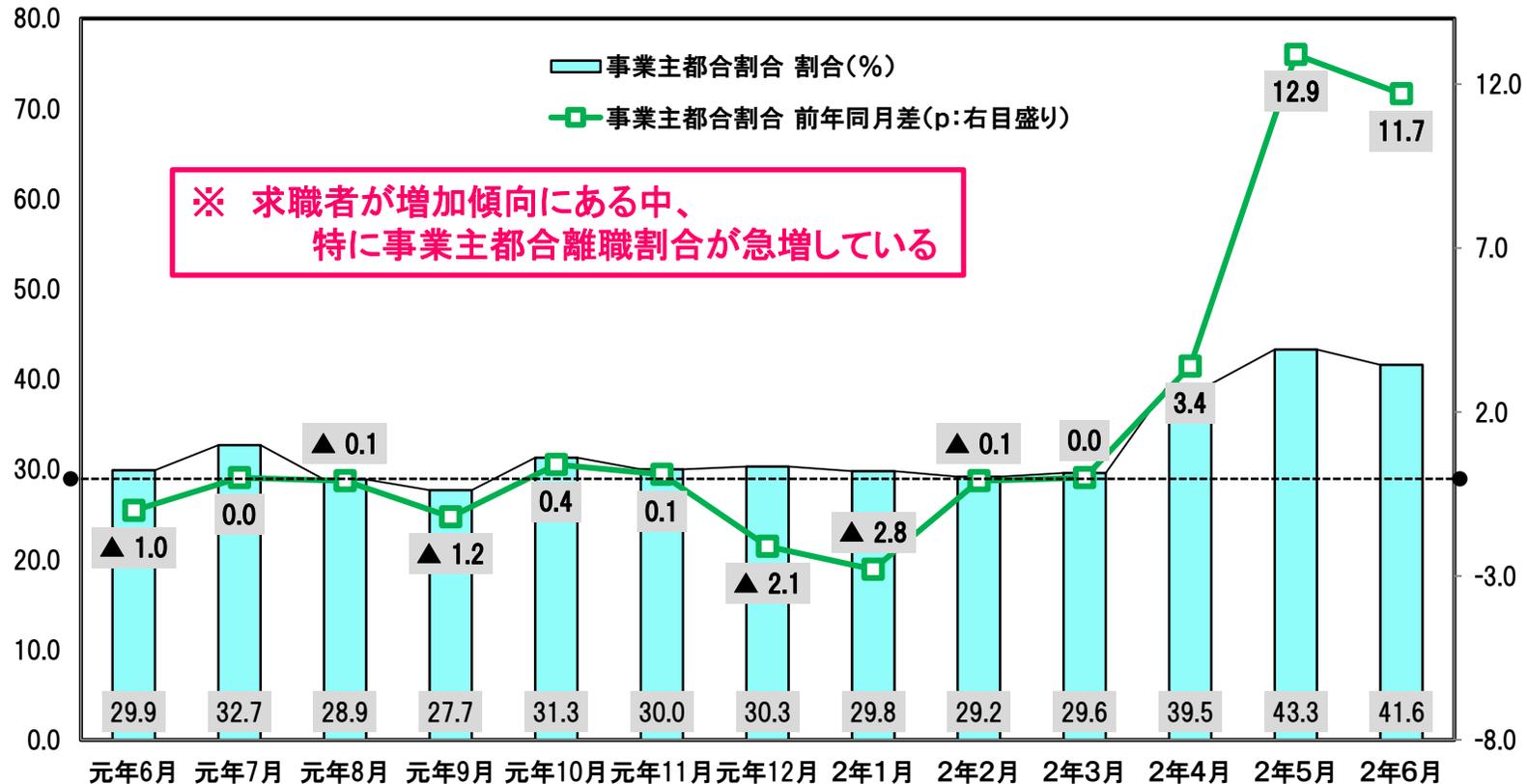


資料出所:厚生労働省「職業安定業務統計」(新規学卒者を除きパートタイムを含む)

# 離職者に占める事業主都合割合の推移

離職者のうち、事業主都合離職者数は9,633人(前年同月比107.7%増)となり、その割合は41.6%で前年より11.7ポイント上昇した。

東京労働局 新規求職者(一般常用)のうち離職者に占める事業主都合割合の推移



資料出所:厚生労働省「職業安定業務統計」

# 離職者に占める事業主都合割合

就業・不就業の状態	29年度計	30年度計	元年度計	令和元年	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和2年	2月	3月	4月	5月	6月
				6月							1月					
新規求職者数	324,811 ▲ 4.9	301,537 ▲ 7.2	289,798 ▲ 3.9	23,570 ▲ 5.5	26,052 3.3	22,188 ▲ 10.1	23,250 5.7	24,464 ▲ 10.7	20,780 ▲ 8.3	18,955 3.1	26,993 ▲ 0.2	23,350 ▲ 5.7	24,341 ▲ 4.2	27,450 ▲ 11.1	22,199 ▲ 11.1	30,971 31.4
保険受給者	119,104 ▲ 2.4	117,846 ▲ 1.1	117,995 0.1	9,132 ▲ 2.0	11,172 8.1	9,069 ▲ 6.4	9,387 7.5	10,477 ▲ 7.3	8,412 ▲ 5.6	7,367 3.5	10,195 ▲ 1.0	8,538 0.6	9,246 6.7	15,123 4.2	12,622 20.4	14,086 54.2
在職者	88,333 ▲ 2.8	78,276 ▲ 11.4	71,903 ▲ 8.1	6,035 ▲ 8.3	6,238 ▲ 0.5	5,743 ▲ 13.3	5,562 1.2	5,613 ▲ 15.7	5,228 ▲ 12.5	5,322 3.5	7,472 ▲ 7.3	6,758 ▲ 8.4	6,315 ▲ 10.2	3,509 ▲ 39.7	2,881 ▲ 50.3	5,802 ▲ 3.9
雇用者	86,768 ▲ 2.9	76,917 ▲ 11.4	68,944 ▲ 10.4	5,914 ▲ 8.5	6,130 ▲ 0.7	5,654 ▲ 13.0	5,448 1.2	5,495 ▲ 16.3	5,127 ▲ 12.5	5,223 3.2	6,708 ▲ 15.6	6,090 ▲ 16.1	5,736 ▲ 16.8	3,067 ▲ 46.4	2,585 ▲ 54.7	5,299 ▲ 10.4
その他	1,565 ▲ 1.8	1,359 ▲ 13.2	1,337 ▲ 1.6	121 ▲ 0.8	108 14.9	89 ▲ 31.0	114 3.6	118 20.4	101 ▲ 8.2	99 25.3	151 34.8	121 6.1	117 ▲ 15.2	145 49.5	72 ▲ 28.7	108 ▲ 10.7
離職者	206,491 ▲ 5.4	199,102 ▲ 3.6	196,291 ▲ 1.4	15,515 ▲ 3.7	17,856 5.2	14,757 ▲ 8.9	15,910 7.4	16,923 ▲ 9.0	14,029 ▲ 6.9	12,343 3.1	17,857 4.0	14,996 ▲ 1.2	16,128 2.2	22,751 ▲ 0.2	18,406 7.1	23,138 49.1
前職雇用者	202,408 ▲ 5.3	195,691 ▲ 3.3	193,195 ▲ 1.3	15,220 ▲ 3.7	17,604 5.5	14,511 ▲ 8.9	15,651 7.5	16,656 ▲ 9.1	13,815 ▲ 6.7	12,161 3.3	17,570 4.2	14,741 ▲ 1.0	15,861 2.4	22,424 ▲ 0.4	18,211 7.8	22,799 49.8
定年	6,525 2.9	7,084 8.6	7,114 0.4	523 0.0	607 ▲ 1.9	423 ▲ 14.4	499 10.9	579 ▲ 8.7	484 ▲ 0.6	420 7.4	576 ▲ 3.4	466 ▲ 5.7	501 ▲ 1.0	937 ▲ 29.5	595 ▲ 15.7	668 27.7
事業主都合	64,232 ▲ 7.5	62,224 ▲ 3.1	60,306 ▲ 3.1	4,639 ▲ 6.8	5,843 5.1	4,259 ▲ 9.4	4,407 3.0	5,299 ▲ 7.8	4,202 ▲ 6.7	3,737 ▲ 3.7	5,321 ▲ 4.9	4,377 ▲ 1.6	4,774 2.2	8,988 9.3	7,975 52.6	9,633 107.7
自己都合	130,529 ▲ 4.6	125,259 ▲ 4.0	124,739 ▲ 0.4	9,982 ▲ 2.3	11,064 6.3	9,741 ▲ 8.4	10,663 9.3	10,670 ▲ 9.8	9,042 ▲ 7.0	7,946 7.0	11,584 9.5	9,815 ▲ 0.4	10,508 2.9	12,316 ▲ 4.2	9,509 ▲ 12.5	12,346 23.7
不明	1,122 0.9	1,124 0.2	1,036 ▲ 7.8	76 ▲ 10.6	90 0.0	88 ▲ 1.1	82 6.5	108 3.8	87 ▲ 5.4	58 ▲ 29.3	89 ▲ 6.3	83 ▲ 4.6	78 ▲ 27.8	183 86.7	132 33.3	152 100.0
前職自営、その他	4,083 ▲ 9.3	3,411 ▲ 16.5	3,096 ▲ 9.2	295 ▲ 1.0	252 ▲ 16.0	246 ▲ 10.2	259 ▲ 0.8	267 ▲ 7.3	214 ▲ 19.9	182 ▲ 8.1	287 ▲ 8.9	255 ▲ 15.0	267 ▲ 7.3	327 16.0	195 ▲ 32.8	339 14.9
無業者	29,987 ▲ 7.0	24,159 ▲ 19.4	21,604 ▲ 10.6	2,020 ▲ 10.1	1,958 ▲ 0.7	1,688 ▲ 9.5	1,778 5.6	1,928 ▲ 9.4	1,523 ▲ 5.2	1,290 1.1	1,664 ▲ 8.0	1,596 ▲ 27.3	1,898 ▲ 26.9	1,190 ▲ 47.7	912 ▲ 54.1	2,031 0.5
家事、育児等従事者	1,951 ▲ 1.4	1,760 ▲ 9.8	1,756 ▲ 0.2	141 ▲ 4.7	145 33.0	135 ▲ 15.6	173 31.1	135 ▲ 15.1	163 1.2	109 4.8	126 ▲ 3.1	138 ▲ 21.6	144 ▲ 5.9	50 ▲ 72.7	46 ▲ 72.0	182 29.1
その他	28,036 ▲ 7.4	22,399 ▲ 20.1	19,848 ▲ 11.4	1,879 ▲ 10.4	1,813 ▲ 2.7	1,553 ▲ 8.9	1,605 3.4	1,793 ▲ 8.9	1,360 ▲ 5.9	1,181 0.8	1,538 ▲ 8.3	1,458 ▲ 27.8	1,754 ▲ 28.2	1,140 ▲ 45.5	866 ▲ 52.5	1,849 ▲ 1.6

# 東京ハローワークの求人・求職の状況(職種別有効求人倍率)

## 有効求人倍率 の動向

保安、介護、建設、サービス、保育の職業で人手不足問題が恒常化。人手不足職種に若年者層の入職が少ないこともその要因のひとつ。

令和2年6月の職種別常用有効求人倍率(倍) ※括弧内は前年同月の実績値

管理的職業	1.23 (1.91)	保安の職業	11.18 (15.12)
専門的・技術的職業	1.61 (2.32)	生産工程の職業	1.34 (1.94)
建設・土木・測量技術者	4.92 (7.71)	輸送・機械運転の職業	2.41 (3.52)
看護師・准看護師	2.39 (2.79)	建設・採掘の職業	5.33 (6.33)
保育士	2.98 (4.22)	運搬・清掃等の職業	1.04 (1.21)
事務的職業	0.38 (0.54)	建設の職業(注3)	5.13 (7.00)
販売の職業	1.80 (3.22)	介護関係職種(注4)	7.63 (7.60)
サービスの職業	3.05 (6.18)	職業計	1.16 (1.77)

(資料出所)厚生労働省「職業安定業務統計」

(注)1. 4か月未満の臨時的雇用等を除く、常用の求職者(パートタイムを含む)の原数値

2. 有効求人倍率=有効求人者数÷有効求職申込件数

3. 建設の職業は、建築・土木・測量技術者、建設躯体工事の職業、建設の職業、電気工事の職業、土木の職業

4. 介護関係職種は、ケアマネージャー、ケアワーカー、訪問介護サービス員、ホームヘルパー、福祉施設の生活指導員・就労支援員等

※ 全体的に求人減の傾向の中で、  
人手不足問題は恒常化している

# 今後の取り組み(国)

令和2年9月10日  
東京労働局 職業安定部

### 新型コロナ対応(雇用対策)

- ・雇用調整助成金の早期支給
- ・休業支援金・給付金の早期支給
- ・新型コロナ感染防止の観点からの職業相談・職業紹介の新たな取り組み

### 就職氷河期世代支援

- ・東京版プラットフォームの形成
- ・ミドル世代チャレンジコーナーの設置(都内6か所)
- ・不安定就労者再チャレンジ支援事業及び短期資格等習得コース事業

### 新卒・若年対策

- ・新卒応援ハローワークにおける大学生の支援
- ・ハローワークにおける新規高校卒業予定者の就職支援(時期の後ろ倒し)
- ・わかものハローワーク(都内3か所)及びU-35における若者支援
- ・ユースエール認定企業の確保

### 女性の活躍促進

- ・マザーズハローワークにおける就職支援

### 高齢者雇用支援

- ・シニア応援コーナー(生涯現役支援窓口)の全所設置

### 障害者雇用対策

- ・障害者雇用率制度の適正な運営
- ・チーム支援による雇用促進

### 人材確保支援

- ・人材確保支援コーナーにおける人手不足業界支援
- ・各種助成金制度の活用促進

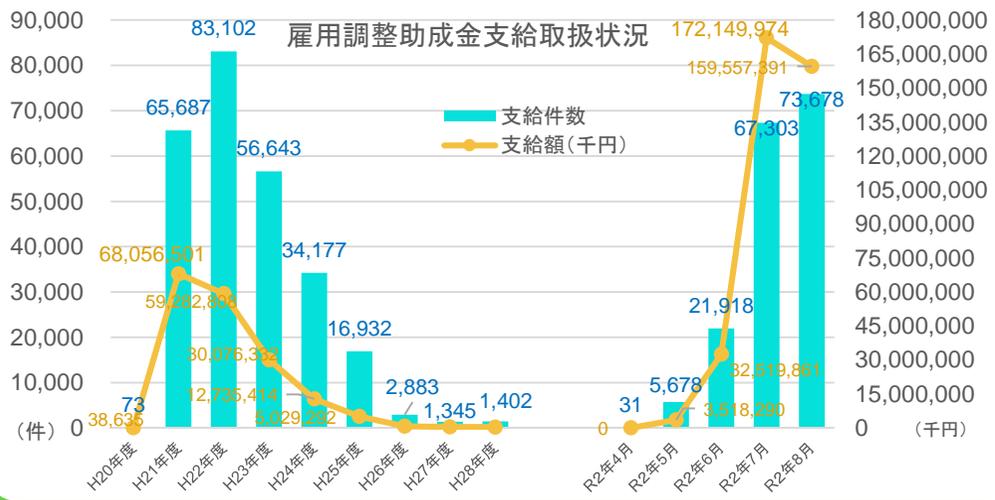
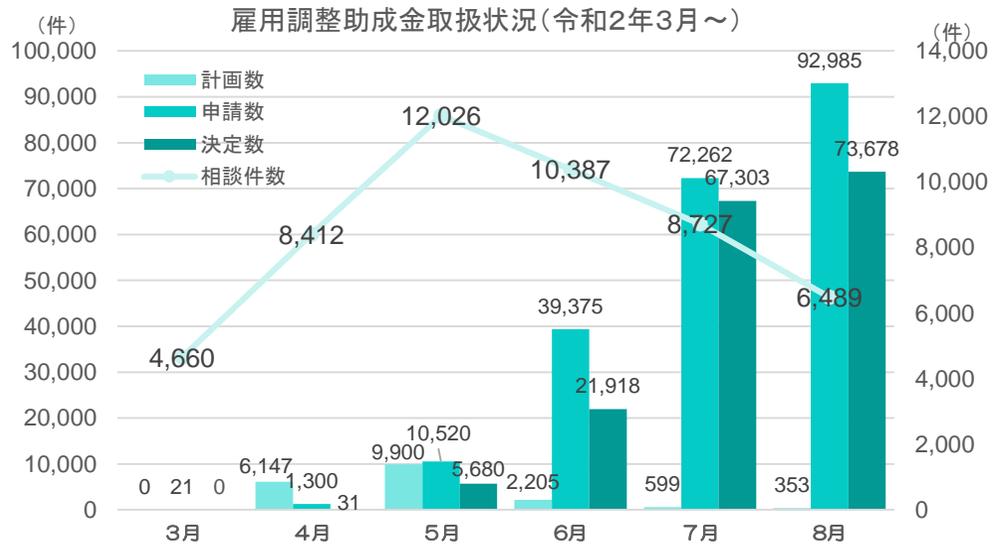
### その他

- ・外国人労働者支援、住居生活困窮者支援などの特別対策
- ・公正採用選考の取り組み

# コロナ対応(雇用対策)

## 雇用調整助成金の早期支給

雇用調整助成金の特例措置が令和2年4月10日に発表されてから、申請書類の簡略、上限が8,330円から15,000円に引き上げられたことを受け、申請数が6月に入り増加した。**2週間以内の早期支給に対応し**、支給額もリーマンショック後の最高額H21年度の680億円をR2年7月の単月だけで2.5倍以上となる約1,720億円の支給を行っている。また、8月末に雇用調整助成金の特例措置、緊急雇用安定助成金が本年9月末から12月末まで延長されることが決定された。



## 休業支援金・給付金の早期支給

新型コロナウイルス感染症及びそのまん延防止の措置の影響により休業させられた中小企業の労働者のうち、休業中に賃金(休業手当)を受けることができなかった方に対して、当該労働者の申請により、新型コロナウイルス感染症対応休業支援金・給付金を支給。また、8月末に当休業支援金・給付金については、本年12月末まで延長されることが決定された。

- 制度の概要や手続き方法等について
- ・申請開始: 令和2年7月10日(金)～
- ・申請主体: 12月末までの間に事業主の指示で休業した中小企業の労働者、事業主が複数の労働者をまとめて申請することも可能。
- ・申請方法: 郵送。オンライン申請は未定。
- ・審査業務: 東京労働局「休業支援金センター」で実施。

休業支援金・給付金支給審査状況

	支給申請			支給決定		
	労働者	事業主		支援金	給付金	
東京	46,246	42,180	4,066	11,696 (1,365,996千円)	3,690 (574,388千円)	8,006 (791,608千円)
全国	165,858	145,862	19,996	78,526 (6,659,097千円)	26,960 (2,746,280千円)	51,566 (3,912,812千円)
大阪	18,339	16,844	1,495	9,593	3,216	6,377
愛知	8,893	7,551	1,342	5,643	1,999	3,644
福岡	5,924	5,180	744	2,460	1,133	1,327
神奈川	12,078	10,810	1,268	6,514	2,004	4,510
千葉	8,352	7,082	1,270	5,288	1,616	3,672
埼玉	6,827	6,146	681	4,354	1,563	2,791

※東京以外は本省雇用保険課集計(不定期)情報「8月31日(月)現在」

## 新型コロナ感染防止対策を踏まえた職業相談・職業紹介の新たな取組

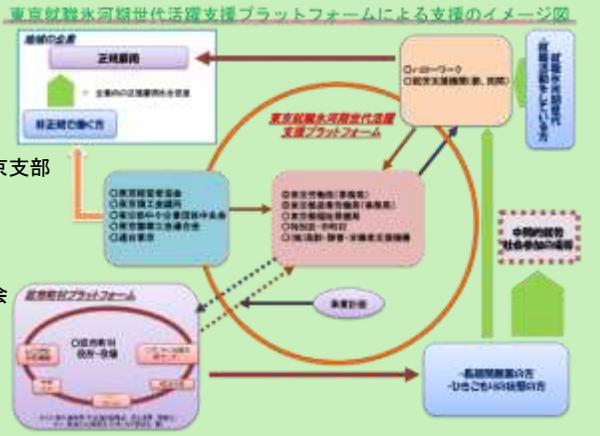
- ～利用者の来所を求めない方式による業務の実施～
- 求職者支援
  - ・ハローワークインターネットサービス(HWIS)からの求職マイページ登録による新規求職登録や求人情報の提供など
  - ・電話による職業相談、郵送による紹介状の交付など
  - ・相談窓口での対面相談における新型コロナ感染防止対策の徹底
- 求人者支援
  - ・事業所登録等のFAXによる受付
  - ・ハローワークインターネットサービス(HWIS)による新規求人登録

## 東京版プラットフォーム

## ミドル世代チャレンジコーナー (就職氷河期世代専門窓口)

「厚生労働省就職氷河期世代活躍支援プラン」に基づき、都内の関係機関や団体を構成員として、官民が協働して都内の就職氷河期世代の支援に社会全体で取り組む気運を醸成するとともに、活躍支援策のとりまとめ、進捗管理等を統括する「東京就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム」を設置(令和2年7月)

- 構成員
- ・ 東京労働局(事務局)
  - ・ 東京都産業労働局(事務局)
  - ・ 東京都福祉保健局
  - ・ 東京都特別区福祉事務所長会
  - ・ 東京都市生活保護担当課長会
  - ・ (独)高齢・障害・求職者雇用支援東京支部
  - ・ 一般社団法人 東京経営者協会
  - ・ 東京商工会議所
  - ・ 東京都中小企業団体中央会
  - ・ 東京都商工会連合会
  - ・ 日本労働組合総連合会東京都連合会



### 目的

就職氷河期世代の不安定就労者等に対する支援窓口として、ハローワークに専門コーナーを設置し、スタッフの高い専門性をチームとして結集し、集中的かつ計画的に正社員就職実現に向けた支援を実施。

### 主な対象者

概ね35歳以上55歳未満で不安定な就労状態にある者等

### 主な支援メニュー

- ・ 担当者制による個別支援
- ・ 氷河期世代向け求人を活用した職業紹介
- ・ 応募書類対策、面接対策
- ・ 就職後の職場定着支援
- ・ ハロートレーニング(公的職業訓練)へのあっせん
- ・ 各種セミナー、面接会等のご案内 等

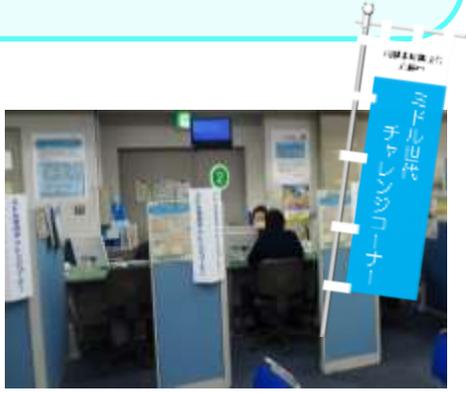
### 6カ所のハローワークへ設置

- ハローワーク飯田橋
- ハローワーク渋谷
- ハローワーク新宿
- ハローワーク池袋
- ハローワーク足立
- ハローワーク立川

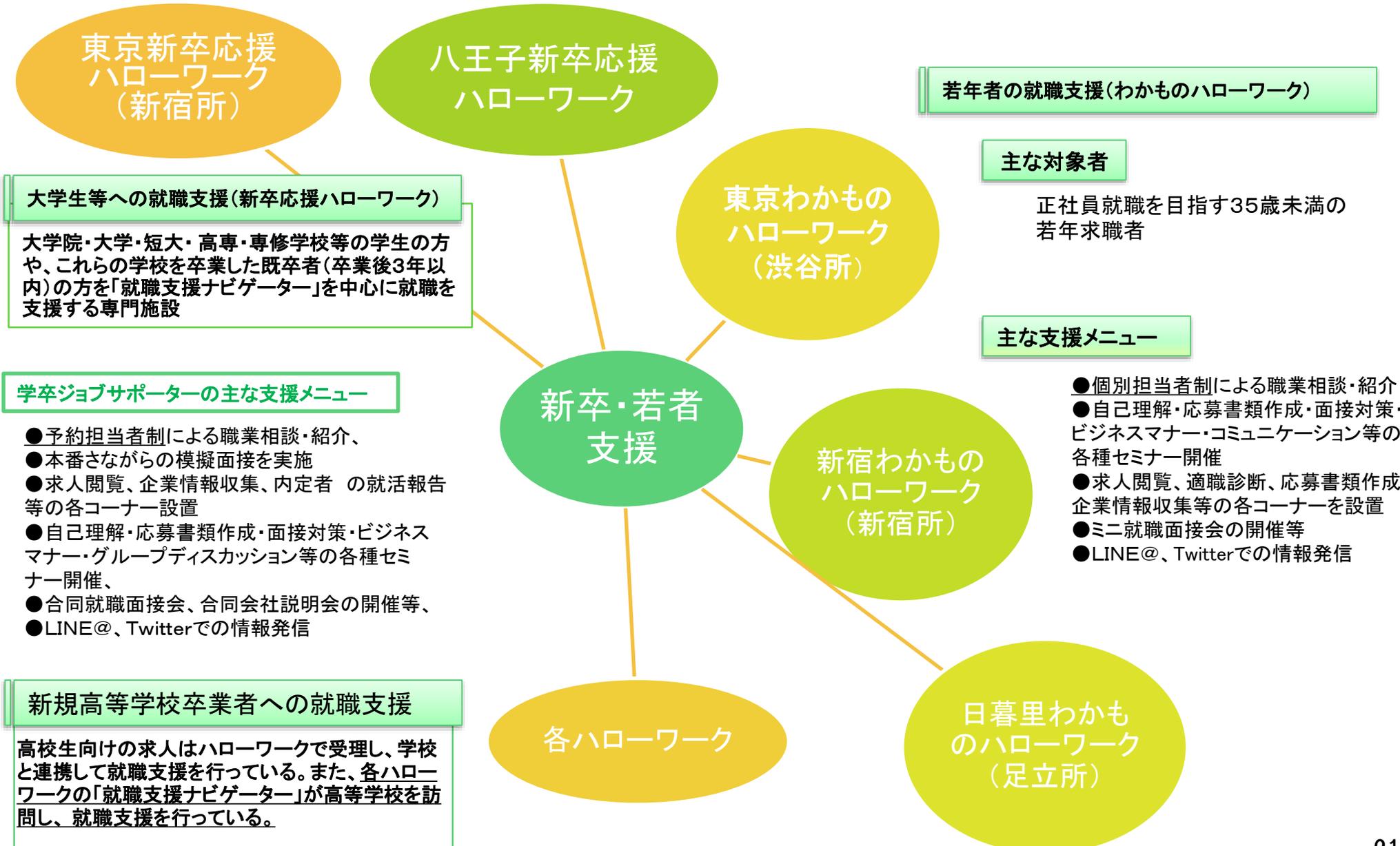
令和元年11月18日設置：池袋・立川  
令和2年4月1日設置：飯田橋・渋谷・新宿・足立

## 就職氷河期世代支援対策

## 委託事業



# 新卒・若者支援



東京新卒応援  
ハローワーク  
(新宿所)

八王子新卒応援  
ハローワーク

東京わかもの  
ハローワーク  
(渋谷所)

新卒・若者  
支援

新宿わかもの  
ハローワーク  
(新宿所)

日暮里わかもの  
ハローワーク  
(足立所)

各ハローワーク

若年者の就職支援(わかものハローワーク)

主な対象者

正社員就職を目指す35歳未満の  
若年求職者

主な支援メニュー

- 個別担当者制による職業相談・紹介
- 自己理解・応募書類作成・面接対策・ビジネスマナー・コミュニケーション等の各種セミナー開催
- 求人閲覧、適職診断、応募書類作成、企業情報収集等の各コーナーを設置
- ミニ就職面接会の開催等
- LINE@、Twitterでの情報発信

大学生等への就職支援(新卒応援ハローワーク)

大学院・大学・短大・高専・専修学校等の学生の方や、これらの学校を卒業した既卒者(卒業後3年以内)の方を「就職支援ナビゲーター」を中心に就職を支援する専門施設

学卒ジョブサポーターの主な支援メニュー

- 予約担当者制による職業相談・紹介、
- 本番さながらの模擬面接を実施
- 求人閲覧、企業情報収集、内定者 の就活報告等の各コーナー設置
- 自己理解・応募書類作成・面接対策・ビジネスマナー・グループディスカッション等の各種セミナー開催、
- 合同就職面接会、合同会社説明会の開催等、
- LINE@、Twitterでの情報発信

新規高等学校卒業生への就職支援

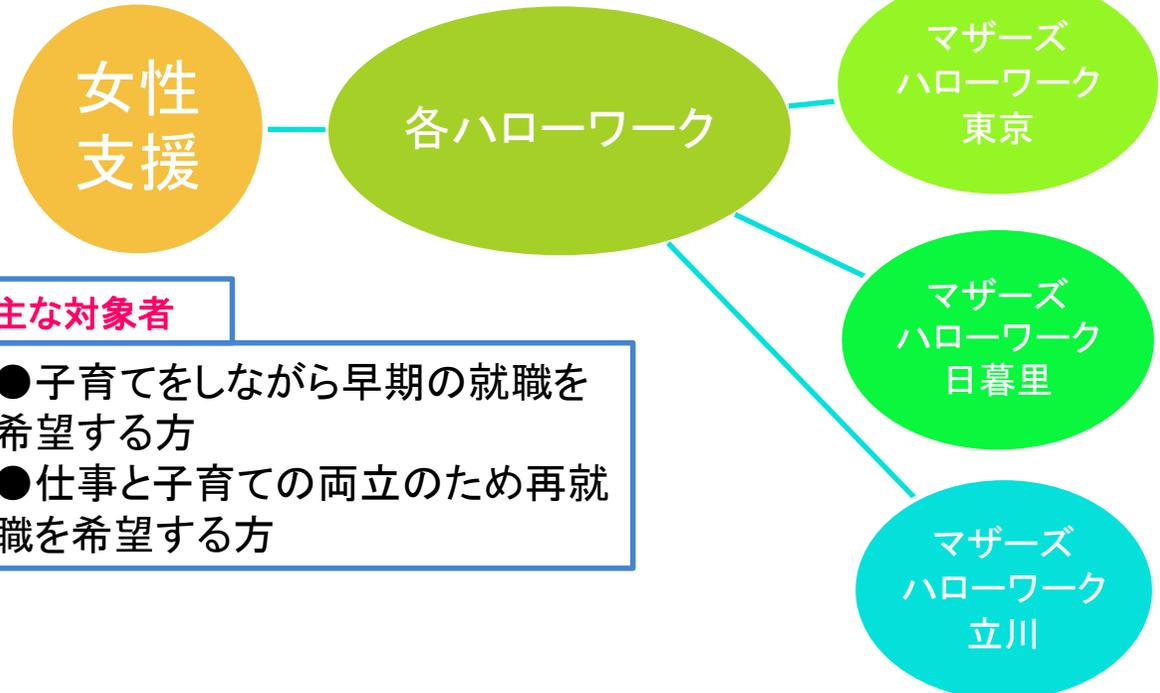
高校生向けの求人はハローワークで受理し、学校と連携して就職支援を行っている。また、各ハローワークの「就職支援ナビゲーター」が高等学校を訪問し、就職支援を行っている。

# 女性支援



## 【マザーズハローワーク事業】

渋谷の「マザーズハローワーク東京」、足立の「マザーズハローワーク日暮里」、立川の「マザーズハローワーク立川」のほか、都内7か所のハローワークに「マザーズコーナー」を設置し、仕事と子育ての両立を目指す方々の就職支援を実施。



### 主な対象者

- 子育てをしながら早期の就職を希望する方
- 仕事と子育ての両立のため再就職を希望する方

### 目的

女性の潜在的な労働力を顕在化させ、子育て期など人生の各ステージを通じて女性が活躍できるよう支援を実施。

### 主な支援メニュー

- 予約担当者制によるきめ細かな就職支援
- 仕事と子育てが両立しやすい求人の確保と事業所情報の収集・提供
- 託児付きセミナー・パソコン講習の開催
- 区市町村等との連携による保育サービス関連情報の提供

## 特長

- 子ども連れでも安心して利用できるよう、絵本を読んだり遊んだりできる子供専用のキッズコーナーを整備。
- 全国の求人情報がパソコンで検索可能。
- 専門スタッフの予約担当性によるきめ細かな就職支援サービスを実施。
- 求職者の方の実情やニーズに応じ、「就職実現プラン」を作成した重点支援を実施。
- 区市町村等と連携して、近隣の保育サービス等に関する情報を提供。
- 経済団体や関係団体が行う施策等の情報を提供。
- 就職に役立つ各種セミナー(マザーズ向け)を開催。(託児付きセミナーも開催。)



# 高齢者支援

## I 高齢者の再就職支援の充実・強化(シニア応援コーナーにおけるマッチング支援等)

- 65歳以上の高齢者の就労を重点的に支援する「シニア応援コーナー(生涯現役支援窓口)」を飯田橋所(飯田橋所は東京都雇用対策協定にて東京しごとセンター「シニアコーナー」を展開)を除く全ての所に設置
  - ・就労経験やニーズ等を踏まえた職業生活の再設計に係る相談・援助。
  - ・高年齢者が活躍できる求人の開拓。(60歳以上専用求人「Y60」、高齢者雇用に意欲的・理解を示している求人 等)
  - ・高年齢求職者の就職が見込まれる分野の企業における職場見学、職場体験等の実施。

## II 65歳を超える継続雇用延長等に向けた環境整備

■「高年齢者雇用状況報告書(令和元年6月1日現在)」の集計結果(東京労働局)

報告企業総数	高年齢者雇用確保措置実施企業数	確保措置内容の内訳				確保措置未実施企業数
		定年制なし	65歳以上定年	継続雇用制度		
				希望者全員	経過措置※	
28,866	28,819	707	4,996	15,925	7,191	47

※「経過措置」とは、平成25年3月31日までに労使協定により継続雇用制度の対象者の基準を定めている事業主が男性の年金(報酬比例部分)支給開始年齢の引き上げに合わせ、2025年3月31日まで段階的に対象者の年齢を引き上げながら当該基準を用いることができるもの。

- 65歳以降の定年延長や継続雇用の導入を行う企業等に対する支援の実施
  - ・独立行政法人高齢・障害・求職者支援機構東京支部の「65歳超雇用推進プランナー等」、「65歳超雇用推進助成金」、「65歳超雇用推進マニュアル」等を活用した企業支援。

## III 地域における多様な就業機会の確保

- シルバー人材センター(臨時的かつ短期的又は軽易な就業を対象とする)とHWとの連携強化
- 地域の実情に応じた高年齢者の多様な就業機会を確保するための協議会の設置 ⇨ 「生涯現役促進地域連携事業」

## IV 改正法の周知・啓発 ～「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律」の一部改正～(令和3年4月1日施行)

- 第201回国会(令和2年常会)で「65歳から70歳までの高年齢者の就業機会確保措置」に係る改正法案を可決、成立
  - 事業主は、以下のいずれかの措置(高年齢者就業確保措置)を講ずることにより、65歳から70歳までの安定した雇用を確保するよう努めなければならない
    - ①定年の引上げ ②65歳以上の継続雇用制度の導入 ③定年の廃止 ④雇用する高年齢者等との委託契約等に基づく就業確保措置 ⑤雇用する高年齢者等との間で社会貢献事業(※)に係る委託契約等に基づく就業確保措置 ⑥他の事業主が引き続いて雇用することを約する契約に基づく雇用確保制度
- ※事業主又は事業主から委託を受けた法人・団体等が実施しているもの、事業主が資金提供しているものに限る。

# 障害者支援

## I 雇用率未達成企業に対する厳正な指導

障害者雇用促進法では、事業主に対し、常時雇用する従業員の一定割合（法定雇用率、民間企業場合は2.2%）以上の障害者を雇うことを義務付け。  
 なお、令和3年4月までには、民間企業の法定雇用率は2.3%になる予定。

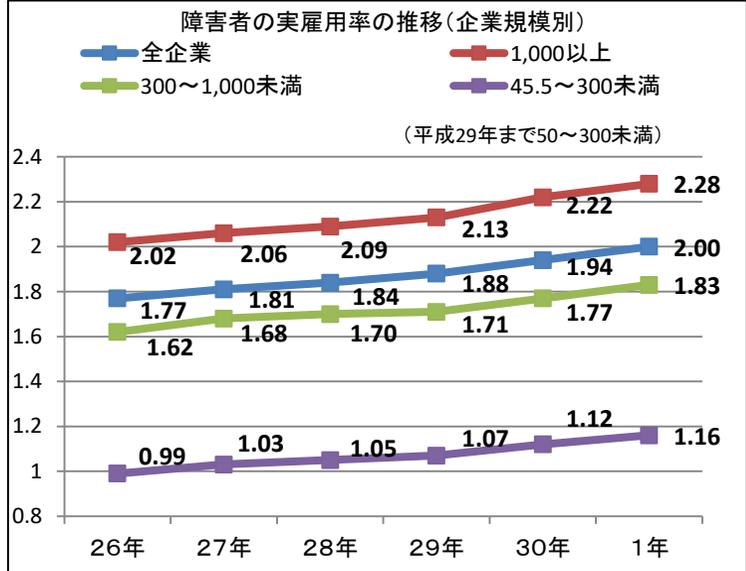
### 令和元年6月1日現在における障害者の雇用状況

**民間企業（法定雇用率2.2%）**

元年6月1日状況調査 12月25日公表

	実雇用率	前年比	達成企業割合	前年比
全国	2.11%	0.06P	48.0%	2.1P
東京	2.00%	0.06P	32.0%	2.4P

## 規模別雇用率の推移（東京）

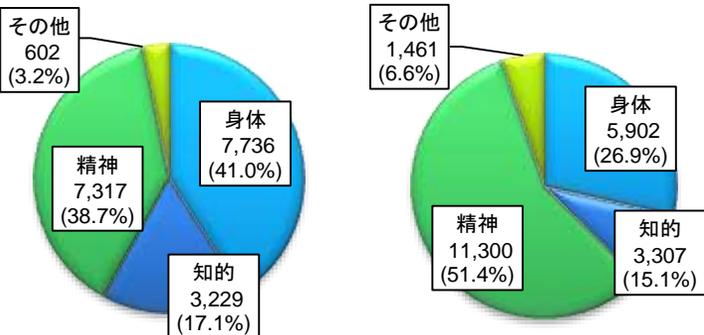


## II 障害者の就職支援の充実

コミュニケーションや勤務時間に一定の配慮が必要な者などに対して、障害特性に応じた職業紹介、求人開拓等を実施

### 新規求職者数の比較（25年度と元年度）

精神は38.7%から51.4%へ増加  
 身体は41.0%から26.9%へ減少



事業主区分	法定雇用率	
	現行	平成30年4月1日以降
民間企業	2.0% ⇒	2.2%
国、地方公共団体等	2.3% ⇒	2.5%
都道府県等の教育委員会	2.2% ⇒	2.4%

障害者職業紹介状況		身体障害者	知的障害者	精神障害者	その他の障害者	
令和元年度 ( )内は前年度比	新規求職者数	21,970 (3.2)	5,902 (▲1.7)	3,307 (1.5)	11,300 (1.5)	1,461 (65.6)
	就職件数	7,467 (2.5)	1,819 (▲0.7)	1,600 (▲6.2)	3,763 (6.3)	285 (39.0)
令和2年度 4月～7月 ( )内は前年度比	新規求職者数	5,720 (▲26.7)	1,734 (▲16.4)	903 (▲38.0)	2,499 (▲36.1)	584 (61.8)
	就職件数	2,303 (▲30.0)	408 (▲47.2)	933 (▲11.2)	812 (▲40.8)	150 (59.6)

## 人材確保・就職支援コーナー

◆◆ハートフル（医療・介護・看護・保育）/建設・警備・運輸分野等◆◆

・人手不足分野の求職者・求人者支援専門窓口「人材確保・就職支援コーナー」を都内7か所（渋谷、池袋、足立、墨田、木場、八王子、立川）に設置し、担当制によるきめ細かな職業相談・紹介、求人票だけでは分からない情報（施設等の画像情報、経営理念、入職後のキャリアパス、働く人の声など）の提供によるマッチング強化。

・各分野における潜在的有資格者を把握し積極的な求人情報等の提供や事業所の見学と面接をセットにした「ツアー型面接会」を実施。未充足求人等のフォローアップや就職面接会開催等によるマッチング支援、未経験者向けの企業説明会や現場見学会を開催。

・福祉分野については、東京都ナースプラザとの連携による求職・求人情報の共有化、東京都福祉人材センターとの連携による求職情報の共有化事業を実施。

・東京都、関係機関及び業界団体等との連携によるセミナーや面接会などのイベント情報の発信。

・業界団体を始めとした団体との連携による周知啓発。

### 【こんな方が対象】

各分野への就職を希望している

各分野の仕事に関心があるが、経験・資格がなくて出来るのか不安

各分野の仕事にブランクがあるけど再就職したい

まずは各分野に関する資格をとりたい！

各分野の仕事内容について知りたい

各分野の求人条件設定や分かりやすい求人票の作成について相談したい

## ～雇用に関係する助成金のご案内～

雇用維持関係 ①	雇用調整助成金	雇用環境整備等 関係 ① ※65歳雇用促進 助成金は③	障害者雇用安定 助成金
再就職支援関係 ①	労働移動支援 助成金		人材確保等支援 助成金
雇入れ関係 ①	特定求職者 雇用開発助成金		通年雇用助成金
	トライアル 雇用助成金		65歳超雇用推進 助成金
地域雇用開発 助成金	地域雇用開発 助成金	キャリアアップ 助成金	
転職・再就職拡大 支援関係 ①②	中途採用等 支援助成金※	両立支援等関係 ②	両立支援等 助成金
<small>①各ハローワーク、②東京労働局 ③継続高齢・障害・求職者雇用支援機構 東京支部</small>		人材開発関係 ②	人材開発支援 助成金
<small>各助成金に関する詳細は東京労働局HP <a href="http://jsite.mhlw.go.jp/tokyo-roudoukyoku/">http://jsite.mhlw.go.jp/tokyo-roudoukyoku/</a></small>			

## 職業訓練の効果的な活用による就職支援

- 地域における職業訓練ニーズを踏まえた適切な訓練計画の策定
  - 東京都及び独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構東京支部と緊密な連携を図り、地域の求人・求職者ニーズを踏まえた公的職業訓練の一体的訓練計画を策定。
- ハロートレーニング（公的職業訓練）による能力開発及び就職支援
  - ハロートレーニングへの適切な受講あつせん
    - 職業訓練の受講を希望する者のなかで、再就職のために能力開発が必要な者、職業訓練受講により就職の可能性が高まる者にキャリア・コンサルティングを行うなど、適切な職業訓練受講への誘導を実施。
  - 職業訓練受講者に対する的確な支援による早期就職の実現
    - 職業訓練受講中から担当者制等による就職支援を行い、職業訓練修了までに就職が見込まれない者については、ハローワークに確実に誘導のうえ、雇用保険適用となる安定した就職ができるよう支援を実施。

# その他支援

## ～外国人雇用対策の推進～

### 専門的・技術的分野の外国人の就業促進

専門的・技術的分野の在留資格をお持ちの外国人(高度人材)・留学生への就職支援

(新宿区四谷1-6-1 コモレ四谷13階)

#### 東京外国人雇用サービスセンター

- 高度人材外国人への支援
  - ・外国人向け求人情報の提供
  - ・職業相談、職業紹介
  - ・応募書類の作成指導
  - ・面接体験セミナーの実施
  - ・書類対策セミナーの実施
- 外国人留学生への支援
  - ・留学生向け求人情報の提供
  - ・職業相談、職業紹介
  - ・就職面接会の開催
  - ・就職ガイダンスの開催
  - ・インターンシップの実施
  - ・面接対策セミナーの実施
  - ・書類対策セミナーの実施
  - ・エントリーシート作成指導
- 雇用管理アドバイザー
  - ・企業に就職する際の在留資格の相談
  - ・在留資格変更の相談
  - ・外国人採用について入国管理に係る相談

※通訳配置日  
中国語・英語 : 毎日

### 就労に制限のない外国人の就業支援

就労に特段の制限のない在留資格をお持ちの外国人アルバイト等を希望する外国人留学生への就職支援

(新宿区歌舞伎町2-42-10ハローワーク新宿1階)

#### 新宿外国人雇用支援・指導センター

- 日本人の配偶者等、定住者、永住者などの就労に制限のない在留資格の方への支援
  - ・通訳を配置して、外国人の特性に応じた職業紹介、職業相談を実施
  - ・履歴書の書き方指導、日本の文化習慣の指導
- アルバイト等を希望する外国人留学生の方の職業相談・紹介

※通訳配置日 中国語・英語 : 毎日

- 外国人雇用管理アドバイザー
  - ・企業に就職する際の在留資格の相談
  - ・在留資格変更の相談
  - ・外国人採用について入国管理に係る相談

## ～公正採用選考の取組～

- 公正採用選考人権啓発推進員設置対象事業所に対する選任勧奨の推進、計画的・継続的な研修機会の提供
- 全国高等学校統一用紙等の適正な応募書類の使用の徹底
- 公正な採用選考システムの確立に向けた事業主に対する周知・啓発
- 同和問題やLGBT等の正しい理解に関する周知・啓発
- 東京都教育委員会等と連携し、不適正事案を発生させた事業所に対する迅速な事実確認・是正指導を厳正に実施